

# 演題 『これまでのLNGの歴史と今後の見通しについて』 『第58回月例会』

## ■講演概要

我が国における液化天然ガス（LNG）の輸入量は、2016年には、1,085m<sup>3</sup>となっており、この10年間で約1.5倍と大幅に増加し、世界のLNG輸入量の3分の1を占める世界最大のLNG輸入国になっています。（日本ガス協会の資料から）

LNGは、石炭や石油などに比べ、燃焼時の二酸化炭素や窒素酸化物の発生量が少なく、硫黄酸化物やばいじんが発生しないという環境特性を持っていることなどから、家庭用の燃料のみならず、発電用の燃料などとして広く使用されていますが、そのほとんどを海外からの海上輸送に頼っています。

今回の講演では、私たちの生活に欠くことのできないものとなっているLNGについて、LNG全般のお話やLNGの国内外の動向など、多岐にわたるお話をさせていただくこととなっております。

講師であります筒川様は、大阪大学工学部を御卒業の後、同大学大学院修士課程を修了され、大阪ガス株式会社に入社、同社の泉北製造所における現場スタッフとしての業務を皮切りに、LNGの受け入れ計画や安全対策、設備関係業務など、広くLNGの安定供給に向けての業務に携わられています。

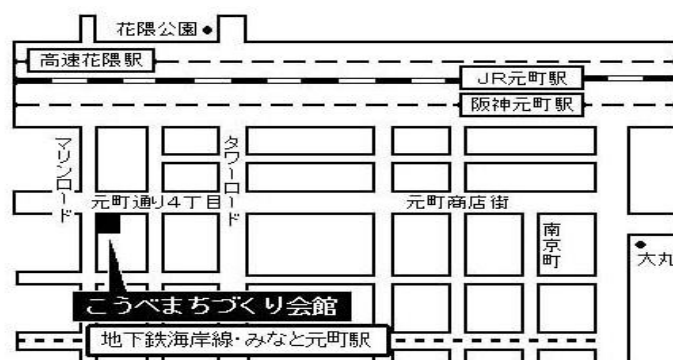
講 師 大阪ガス株式会社  
ガス製造・発電・エンジニアリング事業部  
計画部 基地企画チーム  
筒川 賢明（つつかわ さとあき）氏

## ■開催日時

平成30年9月25日（火）15:00～16:30頃まで

## ■開催場所

神戸市立 こうべまちづくり会館 2階  
神戸市中央区元町通4-2-14 電話 078(361)4523



■主 催 公益社団法人 神戸海難防止研究会（担当：江頭・藤原）  
電話 078(332)2035

**入場無料 御自由にお入りください！（定員60名）**